

1級DCプランナー(企業年金総合プランナー)資格更新研修会  
受講レポート(2018年11月10日)

登録番号

氏名

※本日の研修会における3つの講義について、講義のポイントならびに受講した感想を以下に簡潔にご記入ください。記入内容によっては、資格を更新できない場合がありますのでご留意ください。

◆講義Ⅰ：企業年金等の現状と課題

《講義のポイント》

人口構造の変化、高齢者の活躍の期待

高齢者とは、65才以上なのか、身体面の変化は、若くなっている。

公的年金に依存している我が国の状況と、米英独における

公私の割合から私的・個人の制度に期待される。

企業年金、企業型DC、iDeCoの現状と課題

《受講した感想》

医療介護制度と共に、年金制度に通じたお立場での

解説は大変興味深くお聞きすることが出来た。

素人感覚と言っていたが、日本語と思えない年金用語や

iDeCoの説明に難解なものがあると話されていたが

今後の制度改正に向けた要望などについても十分に聞き入れていただけると課長様と期待したい。

～ご記入のうえ、受付にご提出ください～

(裏面に続く)

## ◆講義Ⅱ：企業年金制度統合に伴う課題と対応

### 《講義のポイント》

企業統合におけるアポイント、統合を前提に労務面や健康保険、退職給付制度を先行にすすめていた事例をお聞かせください。厚基適年と似て非なる制度から移行したDB基金、規約型の統合における企業間や行政との交渉術。

### 《受講した感想》

人事、年金関係と実務経験に基づいたお話しで、とても簡単に話されたが、そのご苦労は大変なものであったようだ。特に企業年金制度はその制度を作り、関係の理解を取り付けることも容易ではないが、いざ実施するとなると経営や他部署からは関心もたけなくなるもの、企業年金担当はそこから始まるというお話しには、自分の経験した事でもあり、うなづくものがある。

## ◆講義Ⅲ：公的年金の現状と課題

### 《講義のポイント》

名目と実質は違う、実質で考える事、物価と賃金の関係、公的年金を考える上では賃金が大事になる。

発表されているデータを読む際、には、実数によるものとし、率で示されるものは、分子、分母を確認すること。

### 《受講した感想》

これまで聞かされて来ている、年金の繰り下げの説明と違い、保険料と給付の関係が大変解り易かった。企業年金の整備した高所得層、生活保護を考える低所得層、その中間層に於けるidecoなどの理解と普及が求められると考える。  
～ご記入のうえ、受付にご提出ください～

企業型からスタートしたDC、はiDeCoやiDeCoTになり、個人相対の制度として今後の伸びが期待される。DCのイメージとして意識を強めた。